

主直日誌

4月12日（日） 天候 bc

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

航路航行実習（鳴門海峡、備讃瀬戸東・北航路）、機関当直

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

出港して一日経ちました。船酔いはほとんどなく良い船内生活を過ごせています。今日は航路実習で鳴門海峡を通過しました。残念ながら鳴門の渦潮を見ることはできませんでしたが、潮の流れが速く初めて見る波の形で面白かったです。またそのころ、大鳴門橋に○印の中に縦に赤線が入った標識があったので何か聞いてみると、その標識は橋の中央を表していて船舶はそれを見ながら安全に航行できるようにしているそうです。また、航路の中央を示す浮標式が多くありました。もし船体が当たってしまうと浮標式からペイント弾が発射され、海上保安庁に通報されてしまうそうです。船橋に入る機会はなかなか無いので船橋の様子を見学する事ができ、良い経験になりました。

2026年4月12日

航路航行実習（鳴門海峡、備讃瀬戸東・北航路）、機関当直

